

## ふれあいトーク記録書（要約） （ 議会サポーターとの意見交換会 ）

開催日時： 令和8年4月11日（土）午前10時～午前11時36分

場 所： 市役所7階 第2・第3委員会室

参加者： サポーター：6人

議員：須藤、谷平、片岡、鬼頭、水野、大野、日比野、伊藤、塚崎、木村

次 第： 1. 議長挨拶 市議会議長 須藤智子

2. 意見交換会

3. 閉会挨拶 市議会副議長 谷平敬子

記録者： 塚崎

項目	参加者の意見・質問	議会の応答
1. 閉会中の市議会議員の主な活動と今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政視察受け入れはあったか。桜まつりに合わせて受け入れしたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会中は受付しない。</li> </ul>
2. 3月定例会を振り返って	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傍聴に来たが進行状況が把握できなかった。</li> <li>・議会ホームページについて2点。議会だよりのリンク先は、上から古い順に並んでいる。他のページは新しい順になっている。改善が必要。</li> <li>・議会議事録の検索は、キーワードの説明がないのが不便。検討してほしい。</li> <li>・公共施設利用料の受益者負担について、子ども会は減免対象か。実際に利用した際に、割引がなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善していく。</li> <li>・減免対象はある。商用利用については、値上げとなる可能性がある。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・マルシェなどで利用することがあるが、1.5 倍値上げについて、割引制度はあるか。</li><li>・議会改革度ランキング 204 位が寂しいので、頑張って上位に上げてほしい。結果として投票率を上げることになるので、検討してほしい。 PR力が必要ではないか。</li><li>・傍聴することで、他地域の問題がよく分かるようになりよかった。議会だよりについては、傍聴に行けなかったときの内容を理解することができる。自分の意見とは違う考え方も参考になる。誰が質問しているか分かってよい。</li><li>・ライブ配信では、議場で聞き取りにくい内容もよく聞き取れる。難聴への対策が必要。</li><li>・代表質問で導入された名札の苦労は受け取るが、テロップにならないか。</li><li>・委員会の動画配信では、議案によってパートが分かれているのが見やすかった。一般質問も委員会のようにパート分けできないか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・年度によって評価の対象が変わってくる。 ランキング上位の時は正副議長の熱意があった。今は足りないかもしれないので、上位に上がれるように頑張っていく。 サポーター制度導入時は高かった。サポーター制度の改革も必要。</li><li>・議会だよりは、トピックスや答弁者役職名をつけるなど、サポーターの声で変更してきた。</li><li>・テロップは、事務局体制として難しい。 一般質問の配信は確かに見やすくなる。</li></ul>
--	--	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般質問の仕方に工夫が見られ、過去の質問を掘り下げられていた。</li> <li>・ゴミ資源化で、他市では、木や草などを資源として回収している。そこを改善すべきではないか。議会でもテーマとして取り組んではどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木のチップ化は夏場に自然発火する課題もある。</li> </ul>
<p>3. フリートーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換会の意見は、結果と過程の報告をお願いしたい。1月17日対面時の議事録がまだアップされていない。</li> <li>・議会だよりのアンケート内容の報告はないのか。</li> <li>・公共施設に議会だよりが置かれていない。広報掲載の原稿依頼文書を出すべき。</li> <li>・サポーター制度の視察受け入れは、本当に参考になっているのか。</li> <li>・視察受け入れに、議会サポーターが参加するのはどうか。</li> <li>・議会報告会の中で、予算を議会がつくっていると勘違いされている。市民にも理解できるように説明し、ど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録は議員が記録担当者のため、要約の仕方などにより時間がかかる場合がある。1月17日のものは校正段階にある。</li> <li>・公共施設設置の件は、委員会で問題になった。改善に向けて動いている。</li> <li>・150以上の議会が視察に来たが、実現できていない。議会サポーターをつくるのが怖いと感じているのではないか。</li> <li>・初期にはやっていた。4月21日14時から京都府亀岡市が視察に来るので、時間があえば、参加していただきたい。</li> <li>・執行機関が作成するのは「予算案」であり、修正・否決の可能性はある。最終決定</li> </ul>

	<p>ういう議論をしたのか加えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ討議も検討してほしい。 1年間の議会日程の流れや、ふれあいトークのタイミングが素人には掴めない。予算の成り立つ過程も併せて説明してもらいたい。</li> <li>・綾部市が細かく意見交換会をやっている。地域でやってほしいなという思いがある。老人会や子ども会、町内会単位など検討してほしい。 ただ、市民からの声は、行政に直接言ったほうが早い内容ではある。</li> <li>・議会改革度ランキングも気にしつつ、あまり追わなくてもいいのではないか。</li> <li>・ホームページに掲載されている議会スケジュールに、市主催の行事があるが、議会と関係があるのか。また、どういう判断基準で掲載されているのか。</li> <li>・相生市への行政視察は、11の鍵について全て実現する気で行ったのか。</li> </ul>	<p>は議会。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会報告会は、グループ討議では議員個人の見解になりやすい。</li> <li>・市民活動団体とはグループ討議で行なっているが、議会報告会としては難しいと感じる。地域団体との意見交換会は、コロナ禍以降、要望いただいた団体とのみ行なっている。各団体が抱える問題があるので、広げていく段階にあり、課題と考えている。</li> <li>・確認させていただく。</li> <li>・11の鍵には、すでに岩倉市で導入されているものもある。打ち出し方やプレゼン力も含めて研究している。議会だより5月号に掲載するが、文字数の関係で、ダイジェスト版とご理解いただきたい。</li> </ul>
--	---	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 請願の意見書等は、どれくらい国や県へ出しているか。 出した意見書の回答はくるか。</li>   <li>• 公共施設に議会だよりが置かれていない理由は分かるか。</li>   <li>• 創政会新聞が分かりやすかったが、広報に載せないのか。</li> <li>• 各議員の新聞を配ってはどうかと提案したが、主義主張の新聞なので配布できないとされている。</li>   <li>• 境町の視察はどうだったか。</li>   <li>• 行政への提案は継続されるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 議会総意で意見書を提出するもので、議決を経る。事前に代表者会議で図る。 回答はないが、市行政に対する要望に関しては、追跡調査し回答をもらっている。 紛争についてや地方に対する補助金など、意見書を出してきている。 回答がなくとも、同じ内容の意見書が複数自治体から出されることもあり、一定効果があると考えている。</li>   <li>• 理由は分からないが、議会独自で置くようにする予定。広報担当には渡していたが、挟み込んでいるかどうかは確認していなかった。今後は折り込まずに独自で設置する。</li>   <li>• 広報は公費なので載せることはできない。議論を載せることになっている。</li>   <li>• 自動運転バスの内容で行ったが、ふるさと納税が急激に増えている自治体である。</li> </ul>
--	--	--

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ホームページの違いとして、境町はカジュアル、岩倉市はクラシックである。</li><li>・広報いわくらは音声版がある。議会だよりの音声版の検討を。モニター字幕実現も早くお願いしたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公共交通の実証実験を提案している。ふるさと納税に関しては、質疑等続けている。行政も考えているが、お金が集まっていないのが現状。視察の中で提案をしていく。</li><li>・議会でも勉強し提案に繋げていく。</li><li>・音訳サークルと協議したが、経費と体制などに課題があり実現しなかった。外部団体へ委託する予算がなく導入に至っていない。AIを活かしていく方法はある。</li></ul>
--	--	--